

### 歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000					
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課					
目	02 塵芥処理費	919,292	937,308	730,924	970,659	0	0	内線番号						
大	001 クリーンセンター運転事業							実	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	施	章	『暮らし』がいきいき				
小	00		0	0	0	424,393	546,266	計	節	魅力あふれる定住のまちづくり				
細	0		0	0	0	424,393	546,266	画	細	清潔な環境づくり				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 米子市クリーンセンターの運転管理業務					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 適切に運転管理することで、安定した可燃ごみの焼却処理を行うことができる。					1	報酬	3,640	手数	14	02	03	01	002	370,253
					4	共済費	617							
					7	賃金		諸	21	03	03	003	106	
					8	報償費	579							
					11	需用費	140,001	諸	21	03	03	080	33,255	
					12	役務費	142							
					13	委託料	752,741	諸	21	03	03	081	75	
					14	使用料及び賃借料								
					15	工事請負費	57,000	諸	21	03	03	118	20,704	
					16	原材料費	15,939							
					18	備品購入費								
2. 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 米子市及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量を、安全かつ衛生的に焼却処理することにより、市民の快適な生活環境を確保する。														
(2) その他特記事項														
前年度当初予算及び前年度現計予算には、「灰溶融設備運転事業」を含み267,493千円がうち数である。(別事業として枠外要求310,170千円したもの)査定にて「灰溶融設備運転事業」を事業統合し、調整結果額に299,502千円を含む。					6. 財源の説明									
					1 財源内訳									
					(1) 可燃物処理手数料：施設に持ち込まれたごみの量に応じて徴収。 (平成19年4月から190円/10kg)									
					(2) 庁舎電気等使用料：米子市クリーンセンター内に設置された自動販売機の電気使用料									
					(3) 余熱発電電力収入：ごみ焼却時に発生する熱をボイラーで回収して発電する。施設内で使用するが余剰分を売電する。									
					(4) 有価物等売払収入：溶融した焼却灰に含まれる金属成分を固形化し売却する。									
					(5) 可燃物処理費負担金：日吉津村内のごみ処理経費負担金									
					2 事務事業評価の反映状況									
					評価結果・・・効率化・改善：1次評価を支持する 増高する処理経費を最小限に抑えるため、各委託業務の内容を精査した。									
目的別 性質別														